

2017年11月30日

「先進医療給付金の直接支払制度」取扱医療機関の拡大

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：高橋 薫、以下「当社」）は、2017年11月より、先進医療給付金を医療機関に直接支払う「直接支払制度」の取扱医療機関として、新たに「大阪陽子線クリニック」を追加しました。これにより2016年5月に開始した「直接支払制度」の取扱医療機関は全国で17ヵ所となり、大阪府では初の医療機関となります。

今回の追加により、「陽子線治療」および「重粒子線治療」の先進医療を実施しているすべての医療機関（2017年11月現在）で本制度の利用が可能となりました。

1. 導入の背景

先進医療^{*}に係る技術料の支払期限は、実施後早期に定めている医療機関が多く、通常の手続きでは先進医療給付金の支払がその支払期限に間に合わないため、一時的にお客さま自身で技術料を負担いただく必要があります。そこで、当社は先進医療のうち、特に技術料が高額である「陽子線治療」および「重粒子線治療」を対象に「直接支払制度」を創設し、当社から医療機関へ直接先進医療給付金をお支払いすることで、お客さまの負担軽減を図っています。

※先進医療

将来的に保険導入が期待されている医療技術で、厚生労働大臣が承認したものをいいます。2017年9月1日現在で105種類が承認されています。

2. 先進医療の普及に向けた取り組み

当社では、医療技術の進歩に合わせ注目が高まっている先進医療の経済的負担軽減のため、医療保険やがん保険の特約として先進医療特約やがん先進医療特約を提供しています。また、2016年9月から、月々500円の保険料で加入出来るネット専用商品「リンククロス コインズ」^{*}（正式名称：臓器移植医療給付金付先進医療保険）を発売しています。

※リンククロス コインズ

リンククロス コインズは、経済的負担が比較的大きくなる傾向にある治療の保障に特化した保険です。被保険者が先進医療による療養を受けたときの先進医療給付金と先進医療一時金、および所定の臓器移植を受けたときの臓器移植医療給付金をお支払いします。

3. 今後の対応

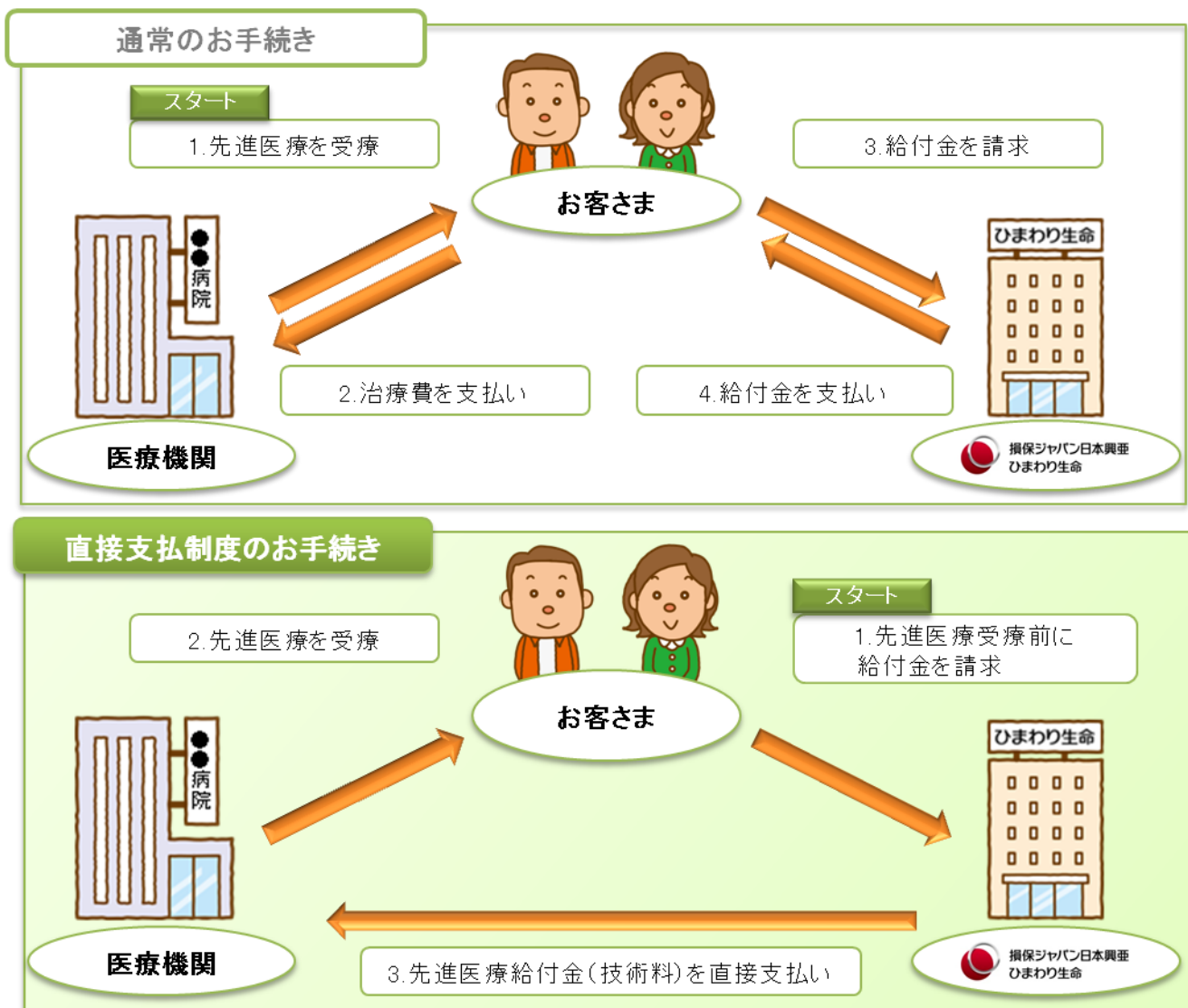
当社は、2017年6月に「お客さま本位の業務運営方針」を策定し公表しました。方針には「お客さまの最善の利益追求」を掲げ、迅速かつ適時・適切に保険金・給付金等をお支払いする管理態勢の構築や改善に取り組んでいます。

今後も「直接支払制度」の拡大やさらなるサービスの拡充を通して、お客様の利便性向上を目指します。

以上

1. 制度のポイント

- ◆厚生労働省より認定を受けている先進医療のうち、治療費（技術料）が特に高額な「陽子線治療」、「重粒子線治療」を対象とした制度です。
- ◆「陽子線治療」および「重粒子線治療」の先進医療を実施している全国の医療機関（2017年11月現在）で利用できます。
- ◆当社が直接医療機関へお支払いするため、先進医療の治療費（技術料）の事前準備や、銀行等でのお振込手続きがなく、お客さまは治療・療養に専念することができます。
- ◆本制度はお客さまのご意向により直接医療機関へお支払いするサービスですが、通常の給付金請求と同様にお客さまが給付金をお受け取りいただく方法も選択可能です。



※所定の要件がありますので、ご利用に際しては、必ず事前に当社または当社代理店へお問い合わせください。

2. 対象医療機関

(「陽子線治療」または「重粒子線治療」の先進医療を実施している医療機関)

都道府県	医療機関名称	陽子線治療	重粒子線治療
北海道	北海道大学病院	○	
	札幌禎心会病院 陽子線治療センター	○	
福島県	一般財団法人 脳神経疾患研究所附属 南東北がん陽子線治療センター	○	
茨城県	筑波大学附属病院	○	
群馬県	国立大学法人群馬大学医学部附属病院		○
千葉県	国立がん研究センター東病院	○	
	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所病院		○
神奈川県	神奈川県立がんセンター		○
福井県	福井県立病院	○	
長野県	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	○	
静岡県	静岡県立静岡がんセンター	○	
愛知県	名古屋市立西部医療センター	○	
NEW 大阪府	大阪陽子線クリニック	○	
兵庫県	兵庫県立粒子線医療センター	○	○
岡山県	岡山大学・津山中央病院共同運用 がん陽子線治療センター	○	
佐賀県	九州国際重粒子線がん治療センター		○
鹿児島県	一般財団法人メディボリス医学研究財団 メディボリス国際陽子線治療センター	○	

※2017年11月30日現在の医療機関です。今後変更する可能性があります。

※所定の要件がありますので、ご利用に際しては、必ず事前に当社または当社代理店へお問い合わせください。